



## PRESS RELEASE

### 証券保管振替機構と韓国証券預託院との覚書の締結について

平成 17 年 2 月 21 日

証券保管振替機構（JASDEC）と韓国証券預託院（KSD）は、本日、情報交換・相互協力に関する覚書（MoU）を締結いたしました。

この覚書の締結により、両者間における情報交換・相互協力に対応したインフラの整備が促進され、両社間の一層の協力が図られるものと期待されます。

調印式に当たり、韓国証券預託院の鄭義東会長は「覚書の調印は、両者の友好関係を促進し、相互に双方の優れたノウハウに触れる良い機会である」と期待を表明するとともに保管振替機構とのより緊密な協力関係を構築することにより韓国証券市場の決済インフラを世界の最先端にしていきたいとこの調印の意味を明らかにしました。

また証券保管振替機構の竹内克伸社長は「この覚書の締結は両社の友好協力関係をより一層確かなものにする促進材となる。」と述べ、情報の交換や人材の交流により両国の証券市場の発展に寄与できるとの希望を表明しました。

#### 韓国証券預託院（KSD）について

KSD は証券の発行業務、預託業務、決済業務、株主の権利処理業務など広範な業務を提供している韓国唯一の証券預託機関。2003 年末現在 92 名の株主が保有する特別法人。株主は証券会社、銀行、保険会社、投資信託会社などの金融機関。KSD の参加者は金融機関など 553 社。KSD はソウル本店の他 5ヶ所の支店を韓国内に展開している。

KSD に関する詳細についてはウェブサイト [www.ksd.or.kr](http://www.ksd.or.kr) をご参照下さい。

#### 証券保管振替機構（JASDEC）について

証券保管振替機構は証券保管振替法上の中央預託機関として株券・ETF・転換社債等の保管振替決済、ペーパーレスの短期社債（コマーシャルペーパー）の振替決済を行っている。加えて 2001 年 9 月より決済照合システムを、また 2004 年 5 月からは子会社である株式会社ほふりクリアリング（JDCC）を通じて取引所取引以外の取引の決済について DVP 決済システムを運営している。

証券保管振替機構に関する詳細についてはウェブサイト [www.jasdec.com](http://www.jasdec.com) をご参照下さい。

以上